

# 平成19年中 交通事故統計

(四日市南警察署管内)



## 四日市南警察署

四日市市交通安全協議会

四日市南地区交通安全協会

四日市自家用自動車協会

三重県トラック協会北勢支部

安全運転 いつも三重から あなたから  
ゆずりあい 一人ひとりの 心がけ



ミーポくん

三重県交通安全年間スローガン

安全運転 いつも三重から あなたから  
～ゆずりあい一人ひとりの心がけ～

内閣総理大臣賞【最優秀作】

運転者（同乗者を含む） に対するもの	○ 広げよう どうぞの気持（ち）と車間距離
歩行者・自転車利用者 に対するもの	○ 歩行者を 気づかひやさしく 踏むペダル
子ども部門	○ 点めつだ 一度止まって 次の青

平成20年交通安全運動

(1) 期間を定めて行う運動

運 動 名	運 動 期 間
思いやりとゆずりあいで 交通事故をなくす年間運動	1月1日（火）から
	12月31日（水）まで
春の全国交通安全運動	4月6日（日）から
	4月15日（火）まで
夏の交通安全県民運動	7月11日（金）から
	7月20日（日）まで
秋の全国交通安全運動	9月21日（日）から
	9月30日（火）まで
年末の交通安全県民運動	12月11日（木）から
	12月20日（土）まで
夕暮れ時、ちょっと早めの ライト・オン運動	10月1日（水）から
	12月31日（水）まで

(2) 日を定めて行う運動

運 動 名	実 施 日
交通安全の日	毎月11日
高齢者の交通安全の日（セーフティ・シルバー・デー）	毎月21日（S・Sデー）
自転車安全対策強化日（セーフティ・バイシクル・デー）	毎月第1月曜日（S・Bデー）

# も く じ

1	概 況	1
(1)	全国の交通事故	1
(2)	三重県の交通事故	1
(3)	人口10万人当たりの死者数とワースト順位	1
(4)	三泗地区の交通事故	2
(5)	四日市市の交通事故	3
2	過去10年間の交通事故発生状況（四日市南警察署管内）	4
3	交通人身事故発生状況（四日市南警察署管内）	5
(1)	月 別	5
(2)	曜日別	6
(3)	時間別	7
(4)	昼夜別	7
(5)	路線別	8
(6)	類型別	9
(7)	原因別	9
(8)	死傷者の年齢別	10
4	交通死亡事故発生状況（四日市南警察署管内）	11
(1)	類型別	11
(2)	年齢・状態別	11
(3)	原因別（主たる原因による）	11
(4)	交通死亡事故発生状況	12
(5)	交通死亡事故発生場所	12
(6)	交通死亡事故の概要	13
5	子供（小学生以下）の交通事故（四日市南警察署管内の交通人身事故）	14
6	若年者（16歳～24歳）の交通事故（四日市南警察署管内の交通人身事故）	15
7	高齢者（65歳以上）の交通事故（四日市南警察署管内の交通人身事故）	16
8	交番・駐在所管内別交通事故発生状況（四日市南警察署管内の交通人身事故）	17
9	交通事故多発場所（四日市南警察署管内の交通人身事故）	18
(1)	交通人身事故多発場所（一覧）	18
(2)	交通人身事故多発場所（マップ）	18

# 1 概 況

## (1) 全国の交通事故

- 発生件数、死者・傷者とも前年に比べ減少しました。

(死者数は、前年を608人下回り5744人となりました。)

区 分 \ 年 別		19 年	18 年	増 減	増減率 (%)
人身事故	件 数	832,454	886,864	-54,410	-6.1%
	死 者 数	5,744	6,352	-608	-9.6%
	傷 者 数	1,034,445	1,098,199	-63,754	-5.8%

## (2) 三重県の交通事故

- 死者数は、118名で、前年に比べ49人減少しました。
- 総発生件数も減少しています。

区 分 \ 年 別		19 年	18 年	増 減	増減率 (%)
総 発 生 件 数		62,774	65,376	-2,602	-4.0%
人身事故	件 数	12,790	13,123	-333	-2.5%
	死 者 数	118	167	-49	-29.3%
	傷 者 数	16,957	17,610	-653	-3.7%
物 件 事 故 件 数		49,984	52,253	-2,269	-4.3%

※物損事故は概数

## (3) 人口10万人当たりの死者数とワースト順位

- 都道府県別  
三重県は、ワースト14位（前年2位）でした。
- 人口10万人以上都市別（261都市）  
四日市市の死者数15人は、ワースト73位（前年30位）でした。

順位	都道府県	死者数	10万人当たりの死者数	順位	都 市 名	死者数	10万人当たりの死者数
1	高 知 県	66	8.37	1	筑西市 (茨城)	15	13.10
2	岐 阜 県	164	7.79	2	小山市 (栃木)	18	11.60
3	山 口 県	115	7.75	3	奥州市 (岩手)	15	11.50
4	香 川 県	78	7.73	4	延岡市 (宮崎)	15	11.30
5	栃 木 県	149	7.39	5	一関市 (岩手)	14	11.10
6	福 井 県	60	7.33	6	高岡市 (富山)	18	9.90
7	徳 島 県	58	7.20	7	宇部市 (山口)	17	9.60
8	岩 手 県	98	7.13	8	彦根市 (滋賀)	10	9.30
9	宮 崎 県	80	6.97	9	成田市 (千葉)	11	9.10
10	愛 媛 県	100	6.85	10	津山市 (岡山)	10	9.10
全 国		5,743	4.50	全 国		2,864	※
				73	四日市市(三重)	15	5

🌸🌸🌸🌸🌸 思いやり 若葉へ 紅葉へ 歩行者へ 🌸🌸🌸🌸🌸

(4) 三泗地区の交通事故

- 三泗地区の交通事故死者は、19人で昨年（25人）に比べ6人減少しました。四日市市では、15人で前年（23人）に比べ8人減少しました。
- 三重郡では、4人（前年2人）の方が亡くなりました。
- 人身（死亡含）事故、物損事故ともに減少しました。

(ア) 警察署別発生状況

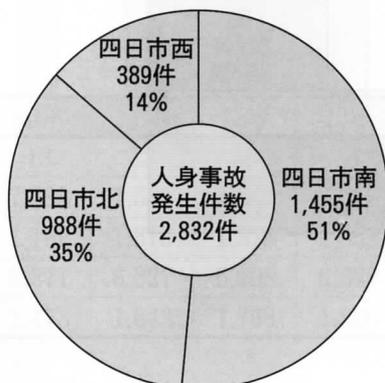
署 別	総発生件数	人身事故	死 者	傷 者	物件事故
四日市南警察署	6,931	1,455	11	1,870	5,476
四日市北警察署	4,390	988	6	1,288	3,402
四日市西警察署	1,855	389	2	534	1,466

(イ) 市・町別発生状況

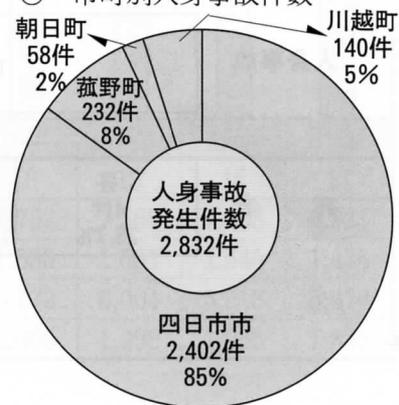
区分	市町別	四日市市			三 重 郡					
		19年	18年	増減	菰野町		朝日町			
年 別		19年	18年	増減	19年	18年	増減	19年	18年	増減
総発生件数		11,146	11,845	-699	1,167	1,234	-67	266	299	-33
人身事故	件数	2,402	2,476	-74	232	251	-19	58	86	-28
	死者数	15	23	-8	2	1	+1	0	0	+0
	傷者数	3,087	3,192	-105	324	382	-58	77	117	-40
物件事故件数		8,744	9,369	-625	935	983	-48	208	213	-5

三 重 郡			計			計		
川 越 町			小 計			計		
19年	18年	増減	19年	18年	増減	19年	18年	増減
597	593	+4	2,030	2,126	-96	13,176	13,971	-795
140	121	+19	430	458	-28	2,832	2,934	-102
2	1	+1	4	2	+2	19	25	-6
204	166	+38	605	665	-60	3,692	3,857	-165
457	472	-15	1,600	1,668	-68	10,344	11,037	-693

○ 警察署別人身事故件数



○ 市町別人身事故件数

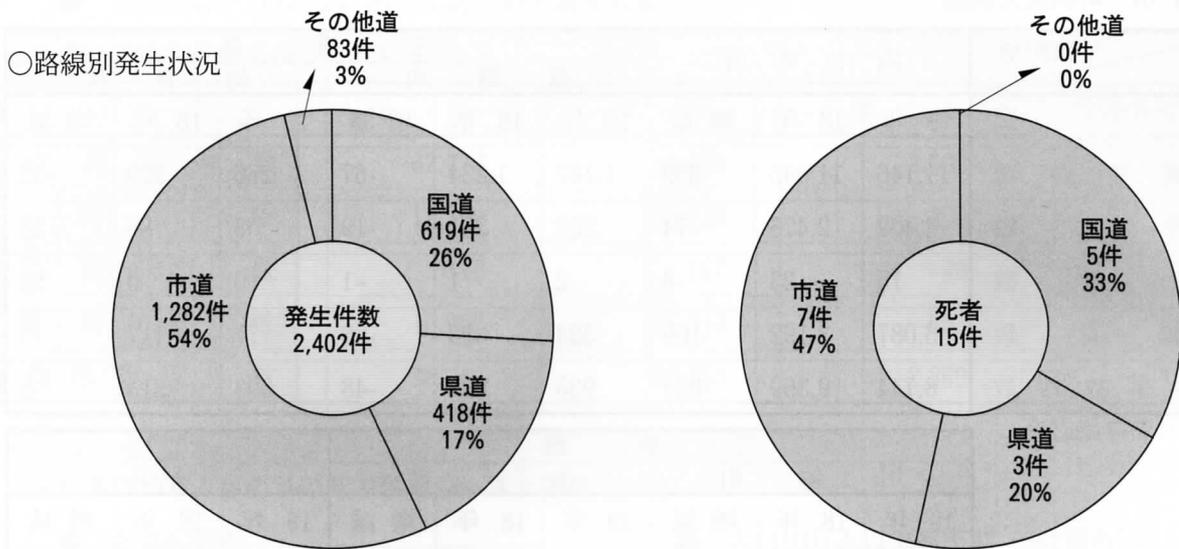


🌸🌸🌸🌸🌸 締めたかな 後ろの席も シートベルト 🌸🌸🌸🌸🌸

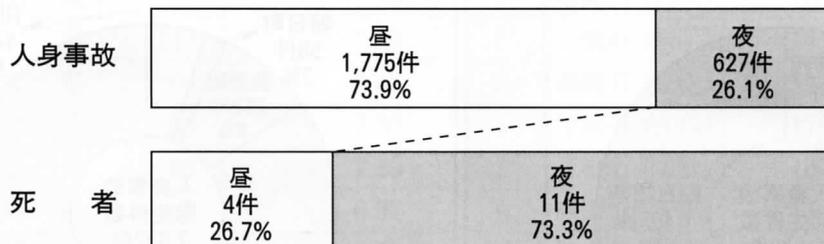
(5) 四日市市の交通事故

- 人身事故、物損事故ともに減少をしました。
- 昼間に人身事故は多発していますが、夜間については、重大事故（死亡事故）が占める割合が非常に高くなっています。

年 別	19 年	18 年	増 減	
総 発 生 件 数	11,146	11,845	-699	
人 身 事 故	件 数	2,402	2,476	-74
	死 者 数	15	23	-8
	傷 者 数	3,087	3,192	-105
物 件 事 故 件 数	8,744	9,369	-625	



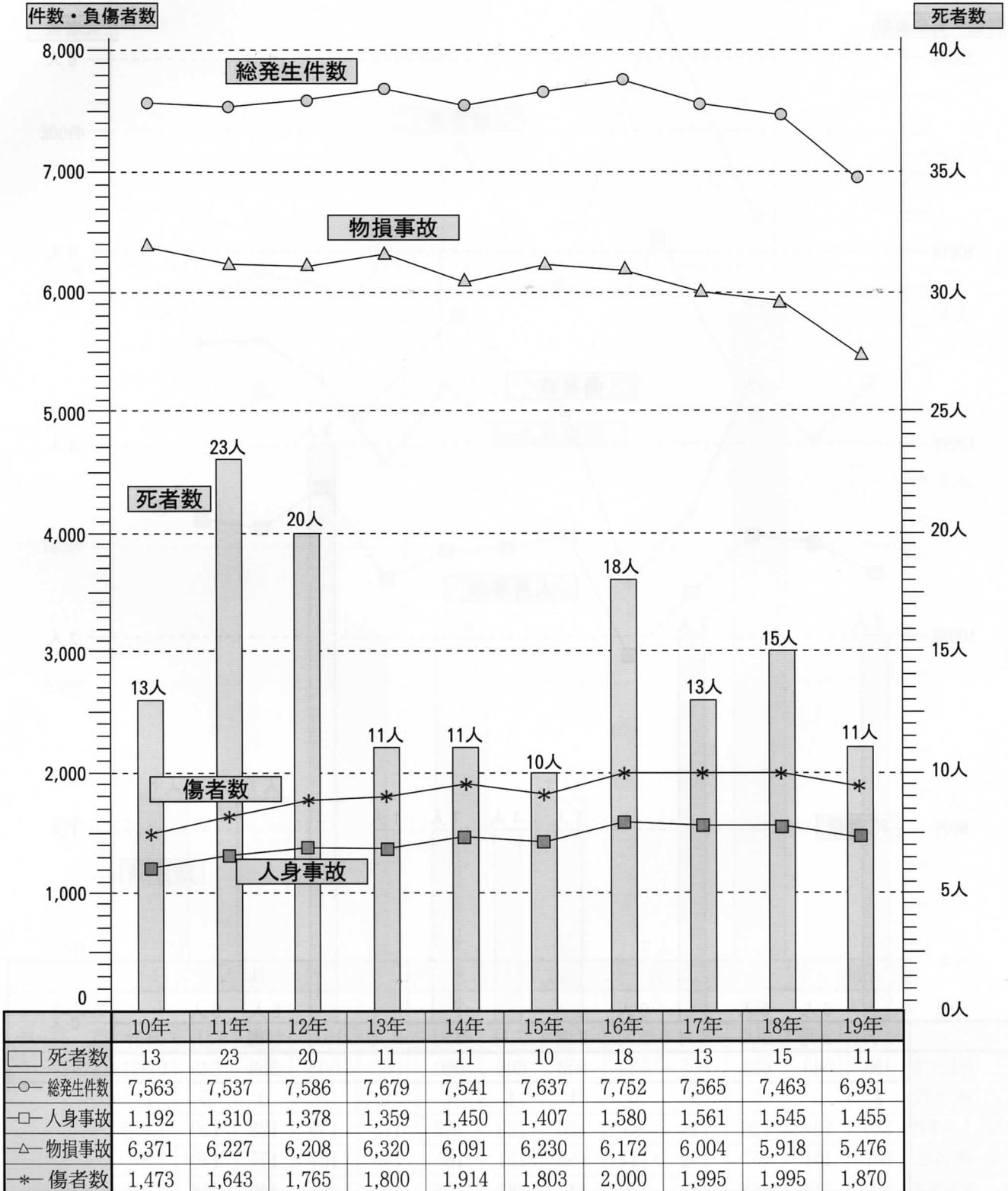
○昼夜別発生状況



🌸🌸🌸🌸🌸 夕暮れは アクセルゆるめて 早めのライト 🌸🌸🌸🌸🌸

## 2 過去10年間の交通事故発生状況 (四日市南署管内)

- 過去10年間に於ける交通事故総発生件数は概ね横ばいで推移しています。
- 交通死者は、前年より4名減少しました。

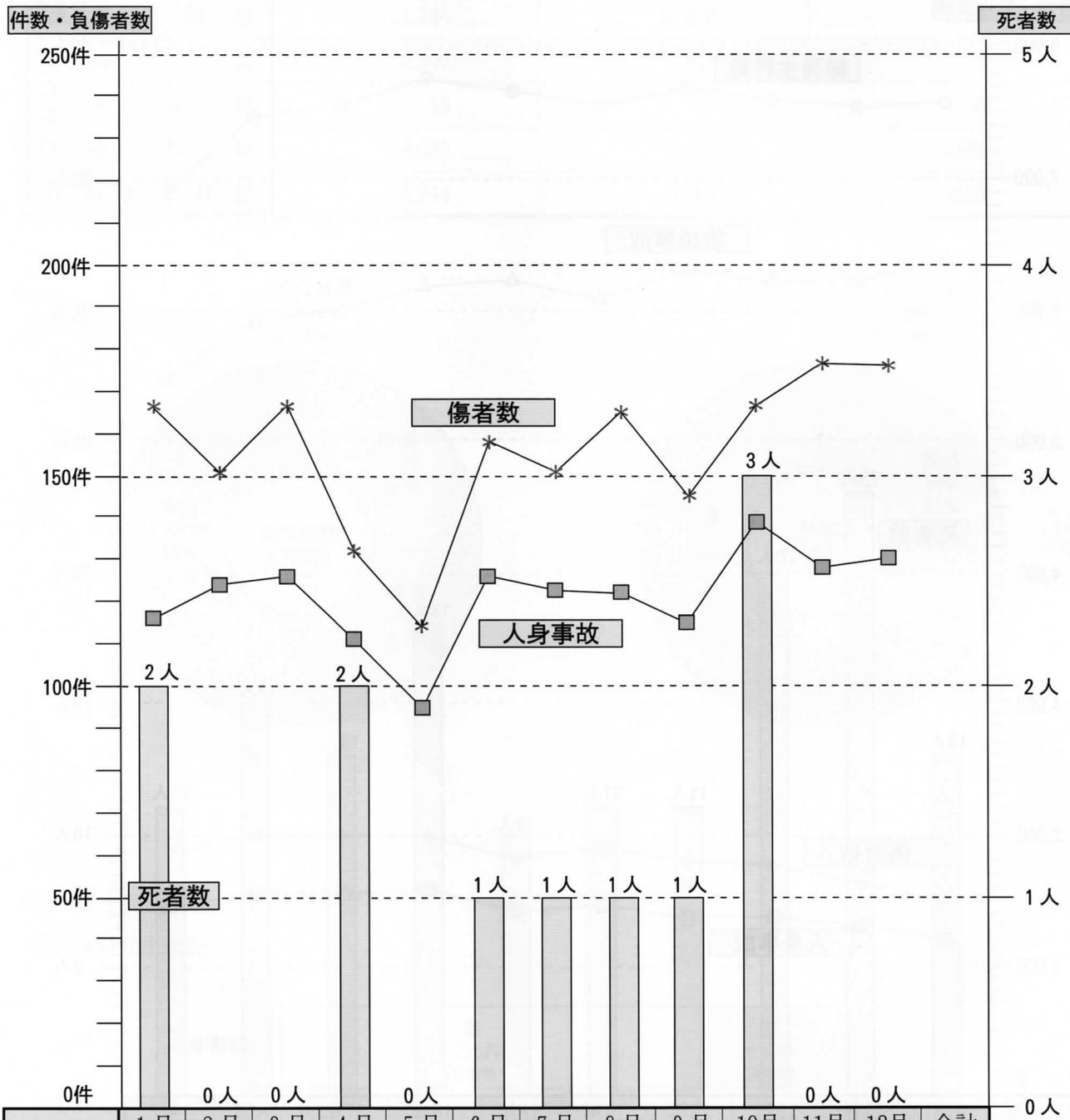


🌸🌸🌸🌸🌸 そのお酒 飲ませたあなたも 共犯者 🌸🌸🌸🌸🌸

### 3 人身事故発生状況

#### (1) 月別

- 人身事故は、5月・9月と少なく、3月・6月・10月に多発しました。
- 死亡事故は、10月に多発し、3名の方が亡くなりました。

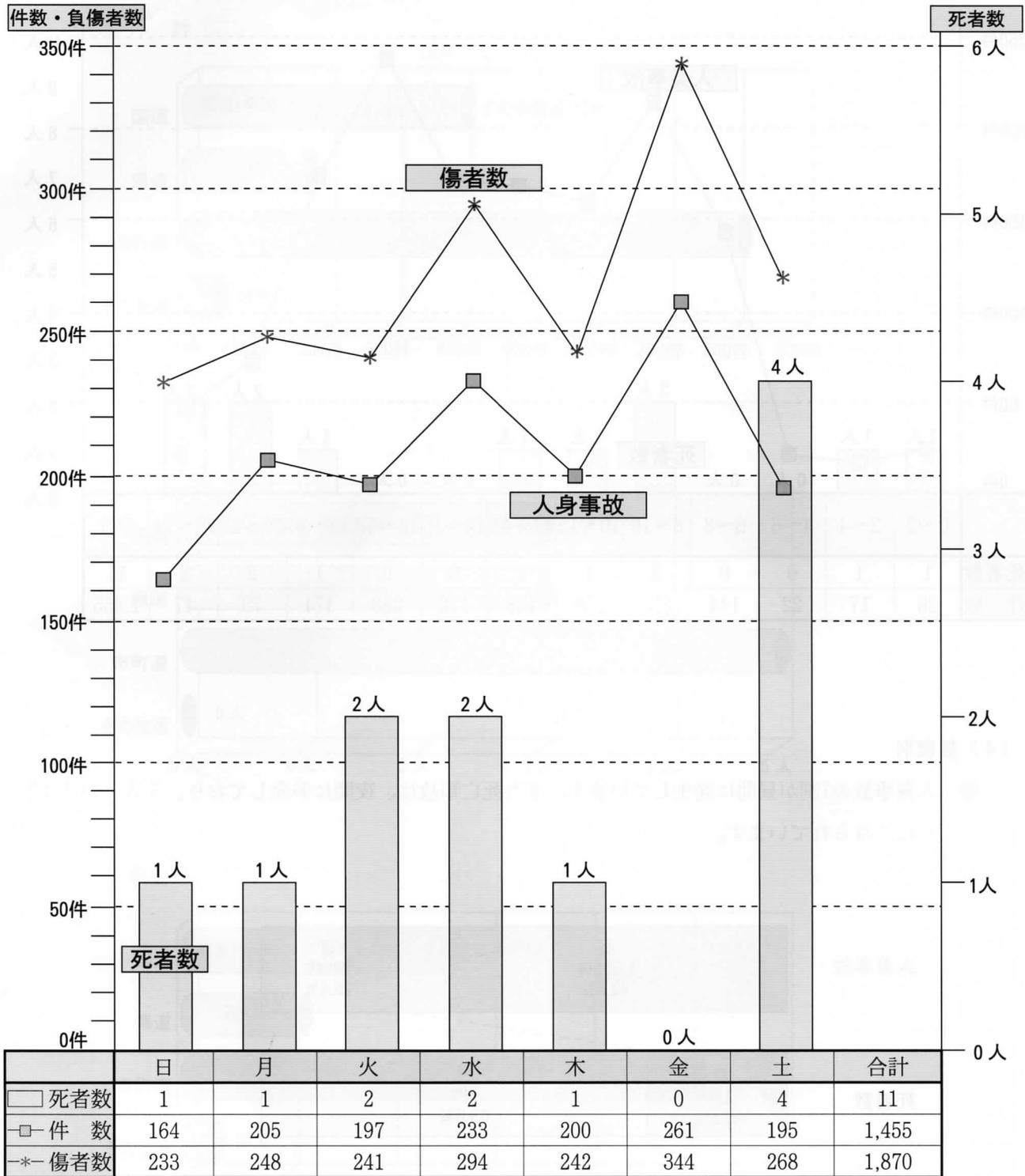


	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
総事故件数	498	543	614	595	525	556	605	600	566	603	568	648	6,931
□ 死者数	2	0	0	2	0	1	1	1	1	3	0	0	11
■ 人身事故	116	124	126	111	95	126	123	122	115	139	128	130	1,455
* 傷者数	167	151	167	132	114	158	151	165	145	167	177	176	1,870
物損事故	382	419	488	484	430	440	482	478	451	464	440	518	5,476

🌸🌸🌸🌸🌸 今日はおク 次はアナタが ハンドルキーパー 🌸🌸🌸🌸🌸

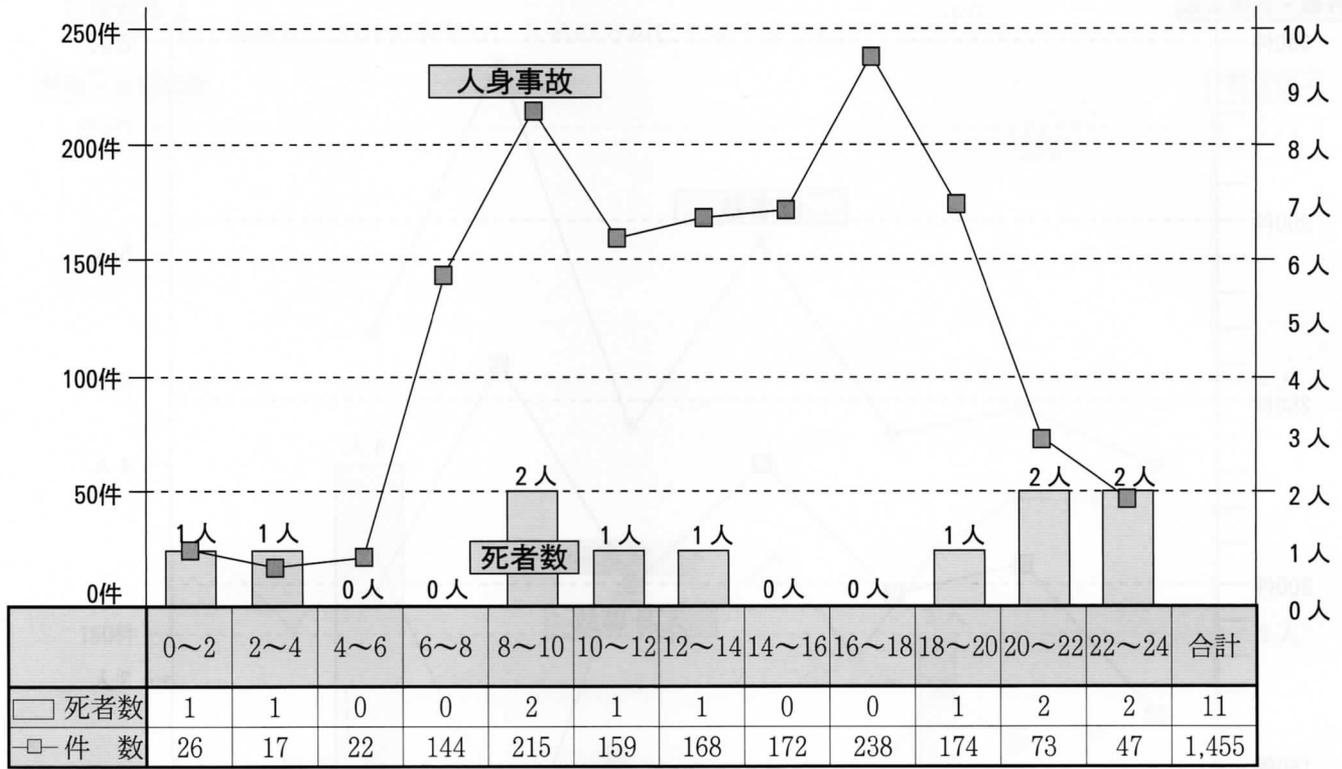
(2) 曜日別

- 交通死亡事故の発生は、週末に多発しました。
- 人身事故の発生は、日曜日が少なく、金曜日に多発しました。



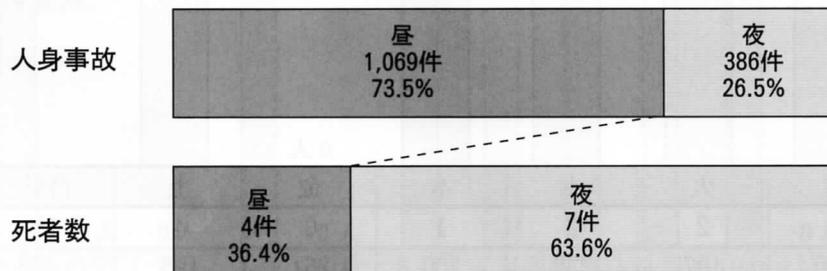
(3) 時間別

- 人身事故は、8時から10時及び16時から18時の通勤帰宅の時間帯に多発しました。
- 死亡事故の約6割が、夜間に発生しました。



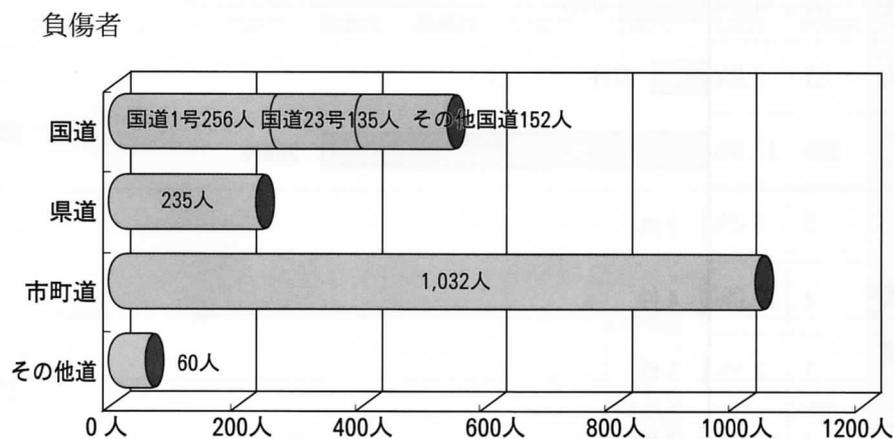
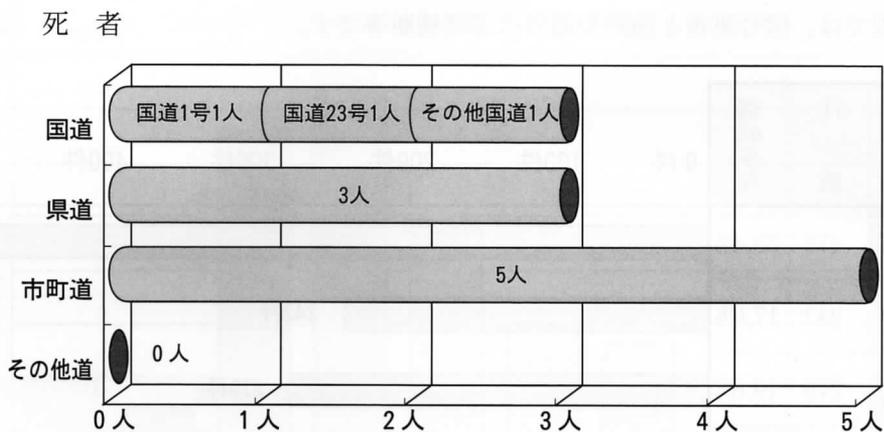
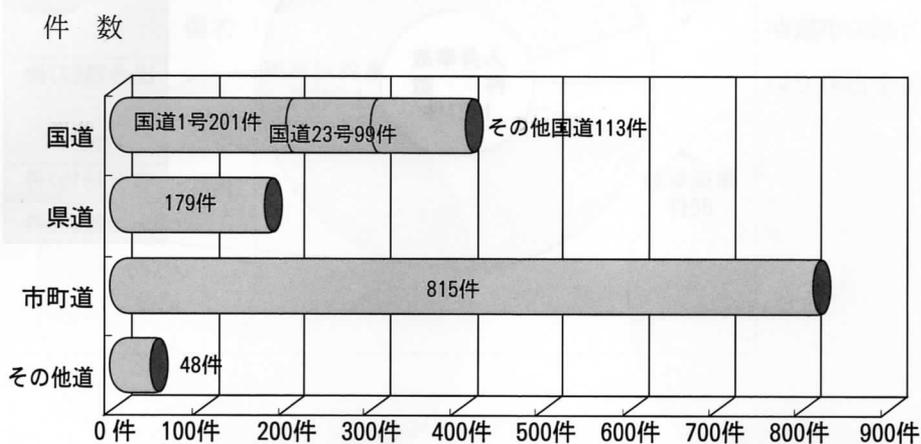
(4) 昼夜別

- 人身事故の7割が昼間に発生しています。また死亡事故は、夜間に多発しており、7人（11人中）が亡くなられています。



(5) 路線別

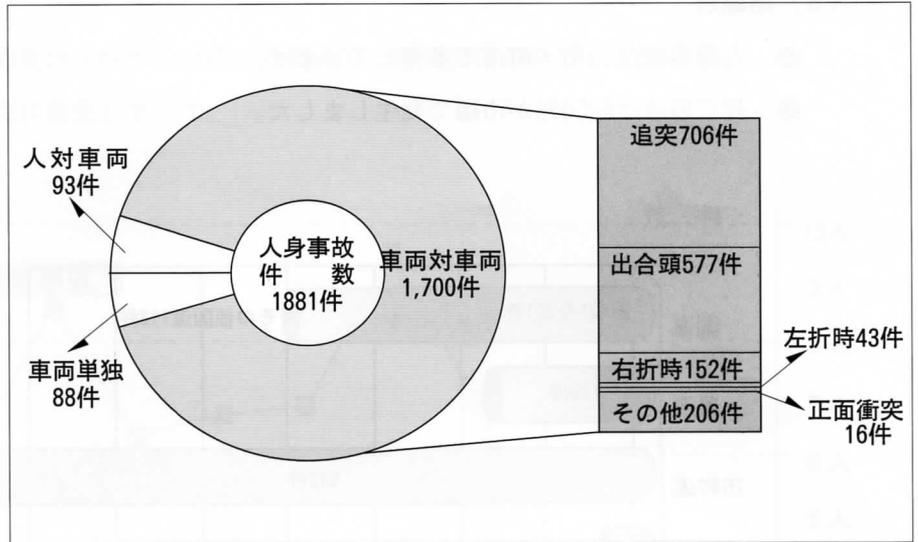
- 人身事故は、市・町道で多発しています。
- 死亡事故の約50%が市道で発生しました。



🌸🌸🌸🌸🌸 孫に手を握られ思う 交通ルール 🌸🌸🌸🌸🌸

(6) 類型別

- 車両相互の事故が全体の約90%を占めています。
- 車両相互の事故の中で追突事故と出合頭の事故が全体の約75%を占めています。



(7) 原因別

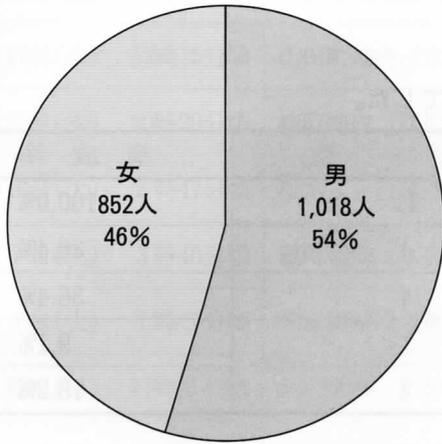
- ドライバー側の原因の第一位は、安全不確認で、次に相手の動きをよく見ていないことが多い。
- 歩行者側の原因では、信号無視と横断歩道外の道路横断等です。

種別区分	事故原因	件数	構成率%	0件	100件	200件	300件	400件	500件
ドライバー側の原因 (1426件)	安全不確認	476	33.4%	476件					
	前方不注意	242	17.0%	242件					
	相手の動きをよく見ていない	279	19.6%	279件					
	一時不停止	80	5.6%	80件					
	信号無視	57	4.0%	57件					
	歩行者妨害	37	2.6%	37件					
	ブレーキ・ハンドル操作等他	255	17.9%	255件					
歩行者側の原因 (40件)	飛び出し	2	5.0%	2件					
	信号無視	4	10.0%	4件					
	車両の直前直後横断	1	2.5%	1件					
	横断歩道外横断・斜め横断	4	10.0%	4件					
	その他	29	72.5%	29件					

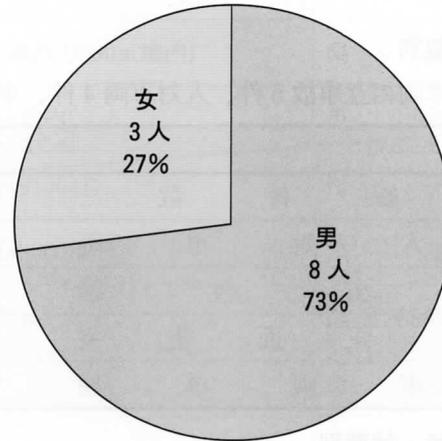
(8) 死傷者の年齢別等

- 死者数は15名で、うち5名が65歳以上の高齢者です。
- 傷者は、20歳代、30歳代が多くなっています。

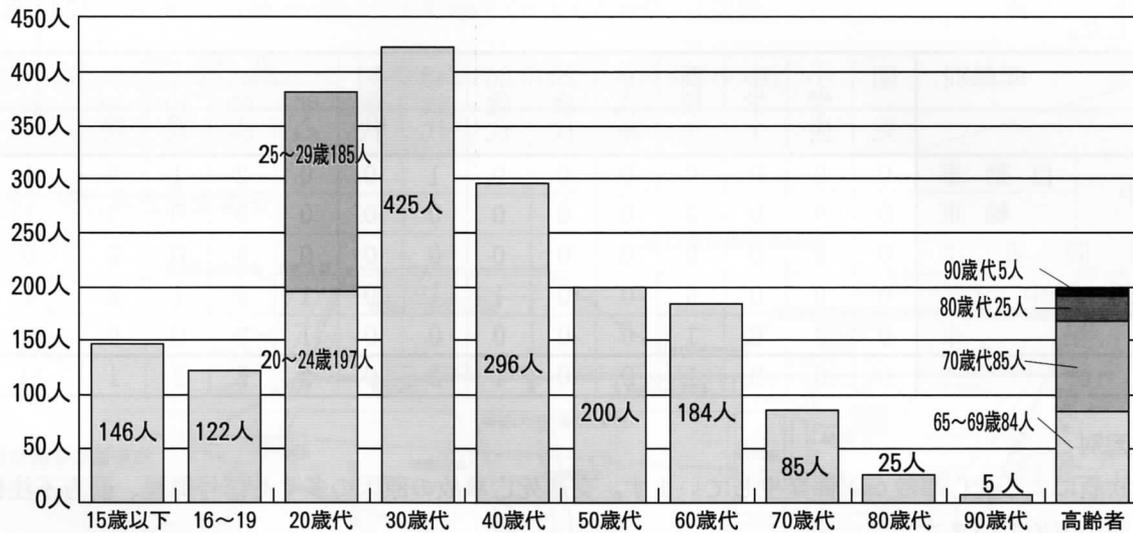
傷者（数）



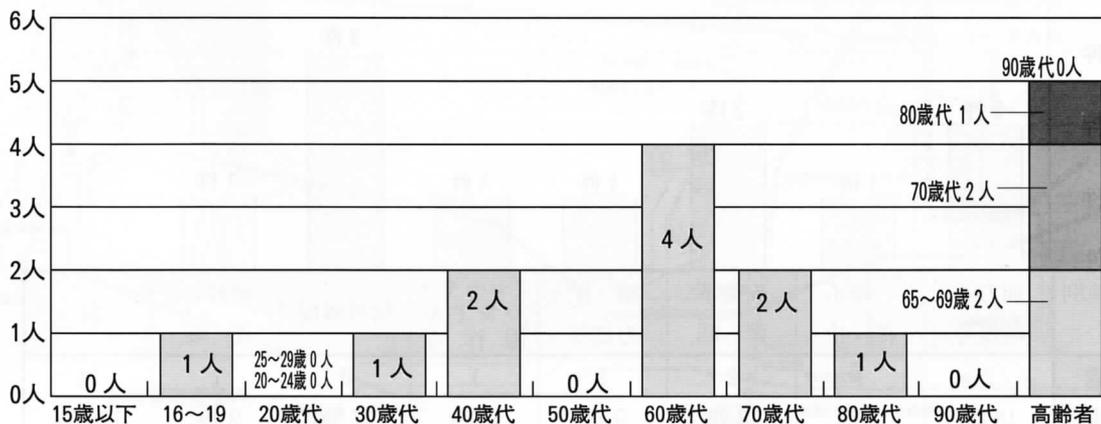
死者（数）



傷者数



死者数



無理をせぬ 老いの自覚が 防ぐ事故

## 4 死亡事故発生状況

- 平成19年中の交通死亡事故は11件で11の方が亡くなりました。
- 交通死亡事故の特徴は、
  - ・ 死亡事故の約6割は、夜間に発生しました。
  - ・ 死者は国道で3人、県道で3人、市道で5人が亡くなりました。

### (1) 類型別

- 車両相互事故5件、人対車両4件、車両単独2件でした。

類型		区分	件数	構成率 %
総件数			11	100.0%
人対車両			4	36.4%
車両相互	出合頭		4	36.4%
	正面衝突		1	9.1%
車両単独			2	18.2%

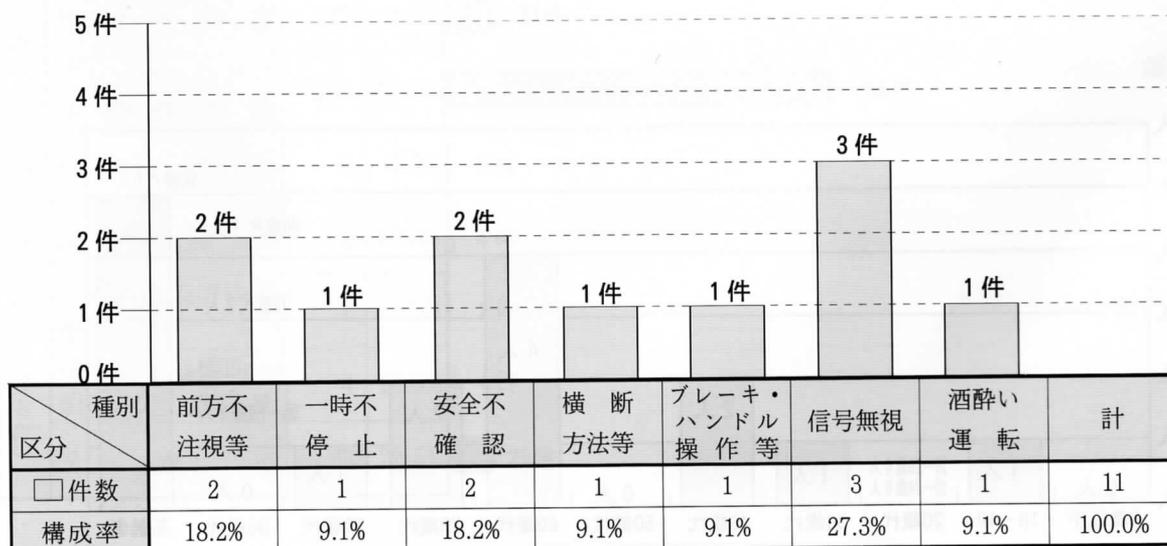
### (2) 年齢・状態別

- 65歳以上の高齢者の交通死者が約5割を占め、状態別では自動車等乗車中が4人、歩行中が1人でした。

状態別	年齢別	園児	小学生	中学生	高校生	16 ~ 19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	高齢者				計
		60 ~ 64	65 ~ 69	70歳代	80歳代										
運転中	自動車	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	0	4
	二輪車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
車両同乗中		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歩行中等		0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	0	1	0	4
自転車		0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
計		0	0	0	1	0	0	1	2	0	2	2	2	1	11

### (3) 原因別

- 飲酒による死亡事故が1件発生しています。交通死亡事故の原因の多くを信号無視、前方不注視等が占めています。



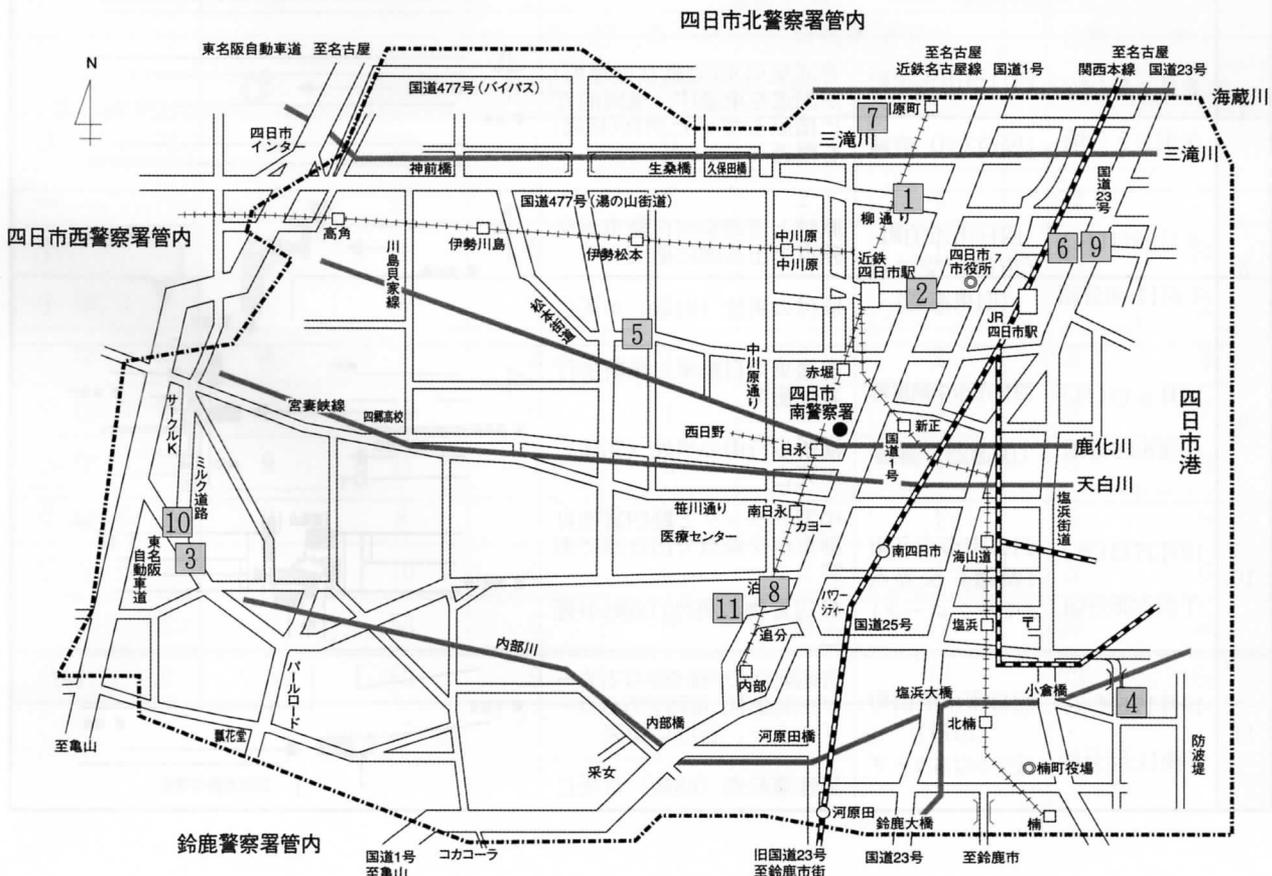
暗がりに 命をてらす 反射材

(4) 死亡事故発生状況

(平成19年中 11件 11人)

番号	発生日時	場 所	路 線	天候
1	1月2日(火) 18時28分頃	西新地地内(四日市市消防本部東方約100m地内)	市 道	曇
2	1月20日(土) 23時56分頃	諏訪栄町地内(諏訪栄町交差点北方約50m地内)	国道1号	曇
3	4月17日(火) 13時15分頃	山田町地内(太陽化学南部工場西方600m地内)	県 道	晴
4	4月26日(木) 20時20分頃	楠町地内(江川橋東方約100m地内)	市 道	晴
5	6月16日(土) 8時47分頃	松本3丁目地内(松本駅西方約150m)	市 道	晴
6	7月7日(土) 3時40分頃	蔵町地内(JR四日市駅北東約300m)	県 道	雨
7	8月4日(土) 1時5分頃	末永町地内(末永橋東方約100m)	国道365号	晴
8	9月23日(日) 11時0分頃	泊町地内(泊駅東方約200m)	市 道	晴
9	10月8日(月) 20時58分頃	中納屋町地内(蔵町交差点)	国道23号	晴
10	10月17日(水) 9時28分頃	六名町地内(コスモ石油堂ヶ山店前)	県 道	晴
11	10月17日(水) 23時55分頃	前田町地内(四日市市立南中学校付近)	市 道	晴

(5) 死亡事故発生場所



急ぐほど 心おさえる 年の功

(6) 平成19年中の交通死亡事故11件の一覧表

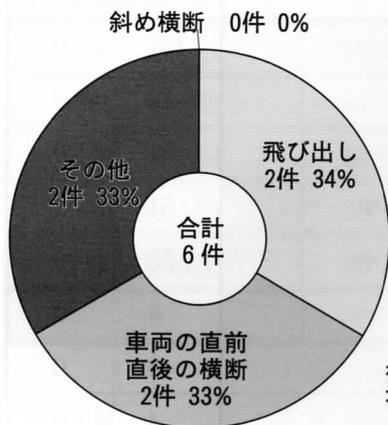
No.	発生日時	場所	事故の内容	事故概要
1	1月2日(火) 午後6:28分頃	四日市市西新地 (市道) 交差点	普通乗用自動車と交差点を横断中の自転車が衝突 自転車の男性(64歳)が死亡	
2	1月20日(土) 午後11:56分頃	四日市市諏訪栄町 (国道1) 直線	軽四乗用自動車と横断歩行者の衝突 横断歩行中の男性(38歳)が死亡	
3	4月17日(火) 午後1:15分頃	四日市市山田町 (県道) 直線	普通乗用自動車が対向車線の大型貨物自動車と正面衝突 普通乗用自動車の男性運転者(66歳)が死亡	
4	4月26日(木) 午後8:20分頃	四日市市楠町 (市道) 右カーブ	普通乗用自動車が路外逸脱し、河川に転落 普通乗用自動車の女性運転者(47歳)が死亡	
5	6月16日(土) 午前8:47分頃	四日市市 松本三丁目 (県道) 直線	普通乗用自動車が松本街道を東進中、道路を横断した自転車と衝突 自転車の高校生(16歳)が死亡	
6	7月7日(土) 午前3:40分頃	四日市市蔵町 (県道) 直線	軽四輪乗用自動車(33歳男性)が県道を東進中、進路前方に横臥していた女性(63歳)を轢過	
7	8月4日(土) 午前1:5分頃	四日市市末永町 (国道365) 直線	普通乗用車(62歳女性運転)が国道を東進中、進路前方に横臥していた男性(45歳)を轢過	
8	9月23日(日) 午前11:00分頃	四日市市泊町 (市道) 交差点 (旧東海道)	原付と普通乗用自動車が出合頭で衝突 原付の男性(81歳)が死亡	
9	10月8日(月) 午後8:58分頃	四日市市中納屋町 (国道23) 直線	普通乗用自動車と横断歩行者の衝突 横断歩行中の男性(70歳)が死亡	
10	10月17日(水) 午前9:28分頃	四日市市六名町 (県道) 交差点 (ミルクロード)	中型トラックと軽四貨物自動車が出合頭で衝突 軽四貨物の男性(74歳)が死亡	
11	10月17日(水) 午後11:55分頃	四日市市前田町 (市道) 緩やかな右カーブ	普通乗用車が緩やかな右カーブを南進中、進路前方のカーブミラー、石垣に衝突 男性運転者(68歳)が死亡	

子に乗せた その手で忘れず ヘルメット

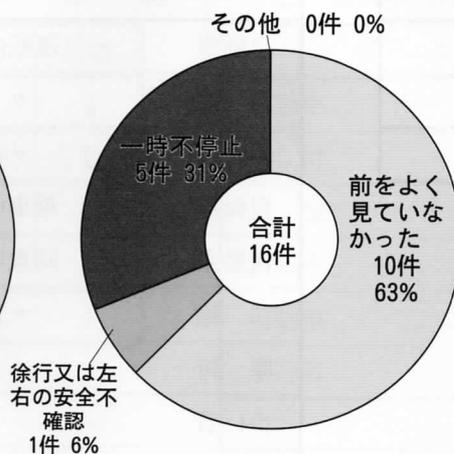
## 5 子供の事故（小学生以下の人身事故）

- 子供の交通事故による傷者は105人で、うち73人が自動車等に同乗中に負傷しています。  
 ● なお、死者はありませんでした。
- 子供の交通事故原因の多くは、車両の直前横断・道路の安全不確認及び道路への飛び出し事故です。

### ○ 歩行中の事故の原因



### ○ 自転車乗車中の事故の原因



### ○ 傷者の性別

	幼児	園児	小学生	計
男	11	23	36	70
女	8	10	17	35
計	19	33	53	105

### ○ 死傷者の状態別

- 自動車同乗中の傷者が73人で全体の約6割を占めています。

区分	合計		状態別					
			歩行中		自転車乗車中		自動車同乗中	
	19年	18年	19年	18年	19年	18年	19年	18年
幼児	19	19	1	0	0	0	18	19
園児	33	10	2	2	2	1	29	7
小計	52	29	3	2	2	1	47	26
小学1年	12	5	3	1	6	2	3	2
小学2年	8	7	2	1	3	2	3	4
小学3年	10	12	0	1	5	4	5	7
小学4年	9	11	1	2	2	4	6	5
小学5年	9	8	0	1	3	1	6	6
小学6年	5	10	0	0	2	4	3	6
小計	53	53	6	6	21	17	26	30
合計	105	82	9	8	23	18	73	56

## 6 若年者（16歳～24歳）の事故（人身事故）

- 若年者の死者は1人（前年1人）、傷者は319人で昨年に比べ21人減少しました。
- 事故原因は、安全不確認・動静不注視・漫然運転等が大半を占めています。

### ○ 性別

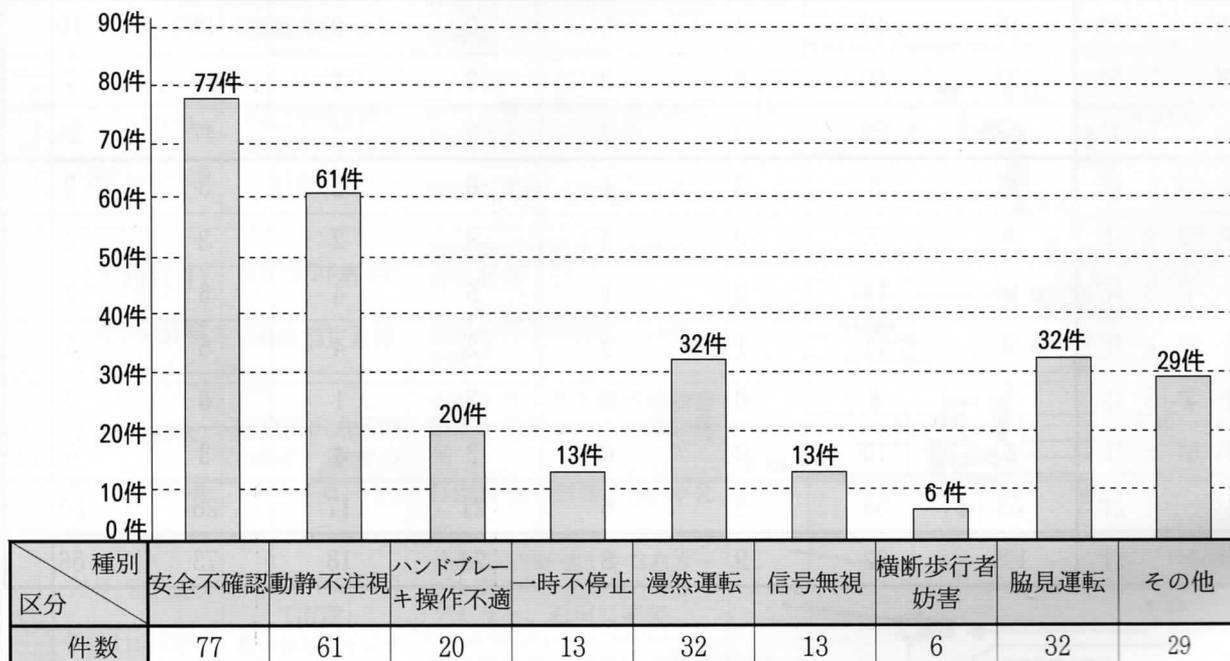
	死者数	傷者数
男	1	183
女	0	136
計	1	319



### ○ 若年者自身の死傷者数（状態別）

状態別		傷者数	死者数
自動車	運転中	157	0
二輪	〃	19	0
原付	〃	31	0
自転車	乗車中	51	1
自動車	同乗中	53	0
二輪	〃	4	0
原付	〃	0	0
歩行者		4	0
その他		0	0
合計		319	1

### ○ 事故原因（主たる原因が若者にあるもの）



## 7 高齢者（65歳以上）の事故（人身事故）

- 高齢者の傷者は199人で、全傷者数の約10%でした。死者は5人で全死者の約45%を占めています。
- 年齢別では、傷者199人のうち65～69歳が84人で約42%を占めています。

### ○ 年齢別

年齢別	傷者	死者
65～69	84	2
70～74	52	2
75～79	33	0
80以上	30	1
計	199	5

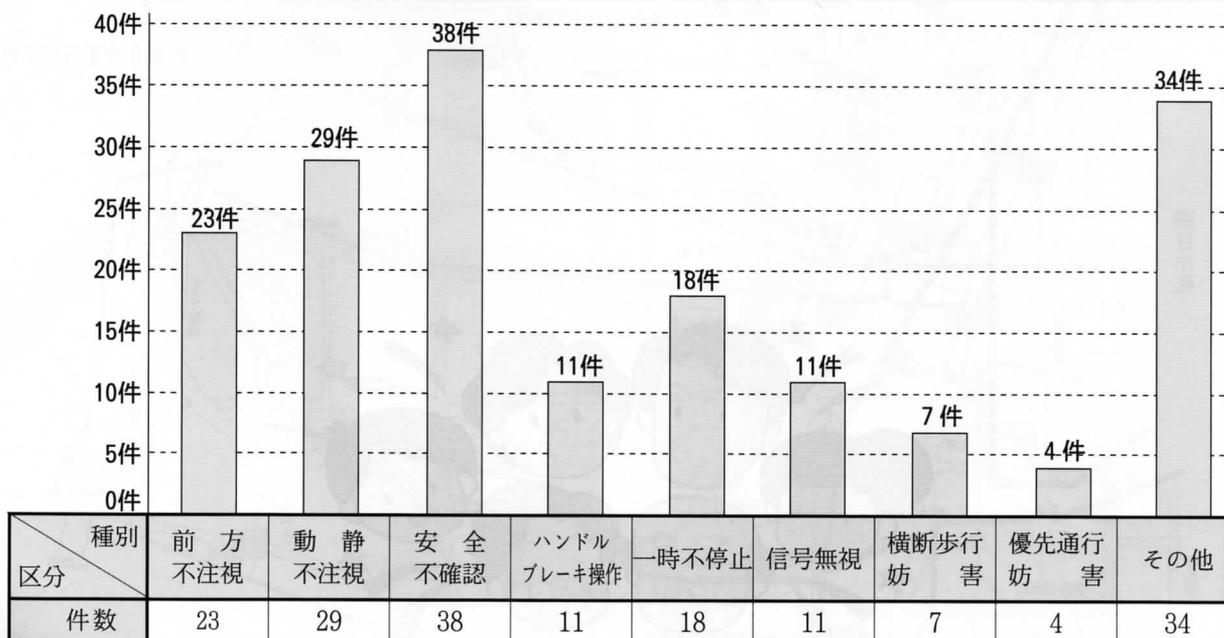
### ○ 交通事故に遭ったときの状態別

状態別	傷者数	死者数
自動車 運転中	68	3
原付 //	25	1
二輪 //	1	0
自転車 乗車中	42	0
自動車 等同乗中	44	0
歩行者	19	1
合計	199	5

### ○ 性別

	死者数	傷者数
男	5	97
女	0	102
計	5	199

### ○ 事故原因（主たる原因が高齢者にあるもの）



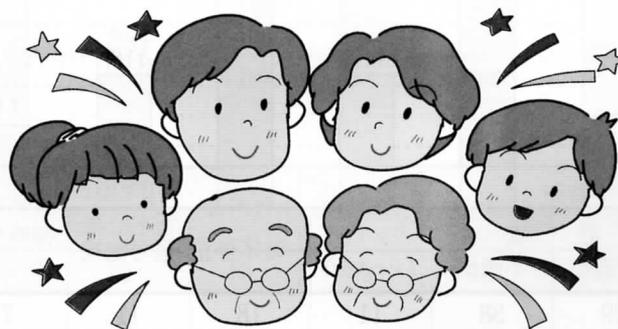
🌸🌸🌸🌸🌸 まもろうよ きちんと カチッと ヘルメット 🌸🌸🌸🌸🌸

## 8 交番・駐在所管内別発生状況（人身事故）

- 市街地に位置する、諏訪交番・日永交番・常磐交番の管内に集中して交通事故が発生しました。
- 郡部に位置する、小山田駐在所管内で、2件2名の死亡事故が発生しました。

### (1) 交番・駐在所管内別発生状況

区分 交番	総件数	死者	傷者	死傷者の主な内訳（左-死者・右-傷者）											
				幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他						
水上幹部交番	63	2	77	0	2	0	3	0	1	0	0	1	8	1	63
四日市橋交番	155	1	196	0	9	0	8	0	4	0	5	0	25	1	145
諏訪交番	231	2	310	0	8	0	6	0	6	0	12	0	29	2	249
常磐交番	237	1	306	0	11	0	6	0	4	1	9	0	37	0	239
日永交番	328	2	401	0	8	0	13	0	10	0	15	2	24	0	331
楠交番	59	1	75	0	3	0	2	0	0	0	0	0	10	1	60
四郷交番	104	0	138	0	2	0	5	0	1	0	5	0	24	0	101
神前駐在所	86	0	122	0	2	0	2	0	1	0	3	0	12	0	102
川島駐在所	43	0	55	0	0	0	4	0	2	0	0	0	5	0	44
小山田駐在所	37	2	46	0	1	0	0	0	1	0	0	2	9	0	35
内部駐在所	81	0	100	0	3	0	3	0	2	0	2	0	13	0	77
小古曾駐在所	31	0	44	0	3	0	1	0	0	0	0	0	3	0	37
交番・駐在所合計	1,455	11	1,870	0	52	0	53	0	32	1	51	5	199	5	1,483



止まっている車のかげに 危険あり

(2) 事故多発場所（四日市南警察署管内の人身事故）

番号	路線別	交差点名
1	国道1号	内部橋北詰交差点（信号）
2	国道23号	海山道一交差点（信号）
3	国道23号	昌栄町交差点（信号）
4	国道1号	陶栄町交差点（信号）
5	市道	西伊倉交差点（信号）
6	国道1号	日永三丁目交差点（信号）
7	国道1号	中部交差点（信号）
8	市道	泊町地内、カネキ精肉店前
9	市道	芝田一丁目地内、シェトワ白揚西方約150m
10	市道	野田二丁目地内、伊藤機工商会西方約60m
11	市道	久保田二丁目地内、協同電気工業前
12	市道	赤堀新町地内、第2オーティビル北
13	市道	南浜田町地内、山路ゴム南
14	市道	赤堀一丁目地内、浅野歯科前
15	市道	日永西四丁目地内、日永中央保育園西方約200m
16	市道	石塚町地内、シティハイツ後藤前
17	県道	鹿間町地内、瓢華堂前
18	市道	泊町地内、近鉄泊駅北東約200m
19	国道477号	大井手三丁目地内、ホテルリフライン前
20	市道	日永西三丁目地内、日吉事務所前
21	市道	元町地内、山福旅館前
22	市道	日永西二丁目地内、第三銀行日永支店前
23	市道	川原町地内、三滝橋北詰

※ 同一交差点で、信号交差点は6件以上、そのほかの交差点については3件以上の事故発生を条件として抽出した場合



あおしんごうを わたるときにも みぎ ひだり

## 表紙（写真）の説明等

表紙（写真）は、平成19年12月10日（年末の交通安全県民運動が始まる前日）に四日市中心市街地にある市民公園で開催された「交通安全の集い」において、集会の後に行われた「交通安全啓発パレード」の様子です。

「交通安全の集い」には、四日市市交通安全協議会等の交通関係機関・団体が参加し、関係者の交通安全に対する意識の高揚を図るとともに「交通安全啓発パレード」において「飲酒運転根絶」等を地域住民に強く訴えました。

平成19年の改正道路交通法では、悪質危険運転者対策として飲酒運転の厳罰化等が含まれています。運転者本人の処罰は更に厳しくなり、運転者周辺者に対する処罰も適用されることから、社会全体が強い関心を示しました。三重県でも、同年9月19日の施行日以降は、警察の取締りの強化や関係団体（酒類提供業者等）による「ハンドルキーパー運動」等の推進もあり、地域住民一人ひとりの「飲酒運転根絶」意識の高揚により飲酒運転（違反・事故）が減少しました。

これからも、飲酒運転等による悲惨な交通事故をなくすために、一人ひとりの皆さんが交通安全に対する高い関心と強い意識を常にもっていただきたいと思います。

三重県交通安全年間スローガン

# 安全運転

## いつも三重から あなたから

～ゆずりあい 一人ひとりの 心がけ～



四日市南地区交通安全協会による交通安全ぬいぐるみ劇



四日市南地区交通安全協会等による自転車交通安全教室

### 安全運転五則

- 1 安全速度を必ず守る。
- 2 カーブの手前でスピードを落とす。
- 3 交差点では必ず安全を確かめる。
- 4 一時停止で横断歩行者の安全を守る。
- 5 飲酒運転は絶対にしない。

### 自転車安全利用五則

- 1 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
  - 飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  - 夜間はライトを点灯
  - 交差点での信号遵守と一時停止・安全確認
- 5 子どもはヘルメットを着用